

令和2年6月3日

南箕輪村長 唐木 一直 様

南箕輪村議会議長 丸 山 豊

防災研修センター建設に伴う提言書

総務経済常任委員会は、令和元年から2年間かけて、大芝高原の利活用をテーマとした、村への提言書をまとめることとしている。提言は、重点施設を6つに絞った上で、委員会として、現地調査を行い、村民、事業者および担当部署等から意見を聴取してまとめることとしており、防災研修センターについても、重点施設の1つとしている。この度、防災研修センター建設に伴う本工事基本設計・実施設計が、2020年5月に開始されることとなり、急を要するため、現段階の実施要望について取りまとめたので、下記のとおり提言する。

記

- 1 防災および研修の機能を保持した上で、合宿利用など、大芝荘と共用利用ができるよう配慮すること。
- 2 研修会と大芝荘での食事（会食）とを連携できるよう配慮すること。
- 3 車両等のアプローチ、インターネット環境など、防災機能を充実させること。
- 4 ワークーションやコワーキングスペースなど、副次的にも利用できるレベルに、オフィス環境を充実させること。
- 5 大芝湖へのアプローチを確保し、味工房からウッドデッキを延長するなど、導線や景観についても配慮すること。
- 6 大空間の大部屋とし、可動間仕切りを利用するなど、緊急時および平常時それぞれの役割に合わせて、可変的にデザインできるよう配慮されたスペースとすること。
- 7 日帰り温泉へのアプローチ、フォレスト大芝の裏のスペースの活用についても配慮すること。